

# 「なまはげの里」男鹿

秋田県男鹿市

なまはげは、年の節目の大晦日の晩に、家々を巡り、悪事に訓戒を与え、厄災を祓い、豊作・豊漁・吉事をもたらす来訪神として扱われており、男鹿の伝統的な民俗行事として伝承され、昭和53年には国の重要無形民俗文化財に指定されています。

毎年2月の第2金・土・日曜日に、真山神社で開催される「なまはげ柴灯まつり」は、男鹿の冬を代表する観光行事で、神社境内に焚き上げられた柴灯火のもとで繰り広げられる勇壮で迫力あるナマハゲの乱舞は見る人を魅了します。

秋田県男鹿市で「なまはげ」とともにお待ちしております。

※ なまはげ館・男鹿真山伝承館では、いつでも「なまはげ」を体感することができます。

※ アクセス

① 成田空港から

成田空港→(85分)→羽田空港→(60分)→秋田空港からオンデマンドタクシー(95分)※予約制 →男鹿 → レンタカー(20分)→なまはげ館・真山伝承館

② 東京駅から

東京駅→秋田新幹線こまち(217分)→秋田→JR男鹿線(60分)→男鹿  
→ レンタカー(20分)→なまはげ館・真山伝承館

---

「なまはげ」は神々の使者。

大晦日の晩に各家庭を巡り、悪事に訓戒を与え、厄災を祓い、豊作・豊漁・吉事をもたらす来訪神として古くから伝統を受け継ぐ民俗行事です。

# “哪嘛哈盖\*的故乡”男鹿

秋田县男鹿市

年终时节的除夕之夜，“哪嘛哈盖”走门串户进入一个个家庭，人们把它看做是来访的惩戒邪恶、祓除灾难，带来农业丰收、渔业丰收、大吉大利的神灵。“哪嘛哈盖”节做为男鹿的传统民间风俗活动传承至今，1978年被认定为国家的重要非物质民俗文化遗产。

每年2月的第二个星期五、六、日，在真山神社举办的“哪嘛哈盖柴灯节”是男鹿的冬季具有代表性的旅游观光活动。在神社院内燃起的柴灯火光的照耀下，“哪嘛哈盖”们展示的雄壮有力、扣人心弦的舞姿，让观众们如醉如痴。

秋田县男鹿市和“哪嘛哈盖”一起等待着您的光临！

※在哪嘛哈盖馆·男鹿真山传承馆，您随时都能欣赏到“哪嘛哈盖”的雄姿

## ※交通手段

### ① 从成田机场出发

成田机场→(85分)→羽田机场→(60分)→秋田机场→(乘坐专用出租车)(95分)

※(要预约)→男鹿→(租赁车)(20分)→哪嘛哈盖馆·真山传承馆

### ② 从东京车站出发

东京站→秋田新干线(217分)→秋田→JR男鹿线(60分)→男鹿

→租赁车(20分)→哪嘛哈盖馆·真山传承馆

---

\*哪嘛哈盖(音译): 在庆典活动中, 身穿蓑衣、头戴面具装扮成鬼的青年人。

哪嘛哈盖是神灵的使者。

哪嘛哈盖在除夕之夜, 做为来访的神灵, 走门串户, 为人们惩戒邪恶、祓除灾难, 带来农业丰收、渔业丰收和大吉大利。这是一个继承了历史传统的民俗庆典活动。

# “哪嘛哈蓋\*的故鄉” 男鹿

秋田縣男鹿市

年終時節的除夕之夜，“哪嘛哈蓋”走門串戶進入一個個家庭，人們把它看做是來訪的懲戒邪惡、祓除災難，帶來農業豐收、漁業豐收、大吉大利的神靈。“哪嘛哈蓋節”做為男鹿的傳統民間風俗活動傳承至今，1978年被認定為國家的重要非物質民俗文化遺產。

每年2月的第二個星期五、六、日，在真山神社舉辦的“哪嘛哈蓋柴燈節”是男鹿的冬季具有代表性的旅遊觀光活動。在神社院內燃起的柴燈火光的照耀下，“哪嘛哈蓋”們展示的雄壯有力、扣人心弦的舞姿，讓觀眾們如醉如癡。

秋田縣男鹿市和“哪嘛哈蓋”一起等待著您的光臨！

※在哪嘛哈蓋館・男鹿真山傳承館，您隨時都能欣賞到“哪嘛哈蓋”的雄姿

## ※交通手段

### ① 從成田機場出發

成田機場→（85分）→羽田機場→（60分）→秋田機場→（乘坐專用出租車）（95分）

※（要預約）→男鹿→（租賃車）（20分）→哪嘛哈蓋館・真山傳承館

### ② 從東京車站出發

東京站→秋田新幹線（217分）→秋田→JR男鹿線（60分）→男鹿

→租賃車（20分）→哪嘛哈蓋館・真山傳承館

---

\*哪嘛哈蓋（音譯）：在慶典活動中，身穿蓑衣、頭戴面具裝扮成鬼的青年人。

哪嘛哈蓋是神靈的使者。

哪嘛哈蓋在除夕之夜，做為來訪的神靈，走門串戶，為人們懲戒邪惡、祓除災難，帶來農業豐收、漁業豐收和大吉大利。這是一個繼承了歷史傳統的民俗慶典活動。